

第4回会議の主な意見と回答

資料1

議事（1）第3回策定検討会議の意見に対する回答（前回資料1）

議事（2）計画素案の説明（前回資料2、資料2追加）

第1章 計画策定について				
No	委員名	意見等抜粋	資料の追加・修正	回 答
●記載内容について				
1	関口委員	P5 第4節に、市民との協働指針（「和光市協働指針」）、また2の市民への情報公開で、和光市協働指針の情報公開の原則とある。これは和光市市民参加条例のことではないか。	あり	情報公開の原則は、和光市協働指針の中にありますが、パブリックコメントや説明会は市民参加条例における市民参加の手法の一つですので、その表現でP5に追記・修正しました。
2	山口委員	P13 図について、包括5箇所だが、色分けは3つ、地区名だけでわかりにくいので、色分けしたほうがわかりやすいのではないかと。（中央、北）	なし	P13は北・中央・南の圏域を示した内容であることから、3色としています。
3	川淵委員	P57 表現の仕方について。「コミュニティケア会議は～目的です。」とあるが、コミュニティケア会議の機能は確か5つある。これだと地域包括支援ネットワークの構築だけが目的に見える。	あり	P57に「目的の一つ」や「構築の他に」とし、「だけ」ではなく他にも、目的や機能はあるといった形に訂正しました。
第2章 地域の実態・課題（第8期計画の進捗評価）				
No	委員名	意見等抜粋	資料の追加・修正	回 答
●記載内容について				
4	山口	P59 課題の整理のところ「地域互助力の強化推進による地域共生社会の実現」の基本目標を達成するためとあるが、地域共生社会というのが少しわかりづらいのと、P62～P63にはこの地域共生社会の記述がでてこない。ここは今後重きをおいて書いたほうがよいのではないかと。	あり	P60に注釈で追記しました。また、P62にも追記しました。
第4章 計画推進のための施策				
No	委員名	意見等抜粋	資料の追加・修正	回 答
●全体の記載について				
5	村山会長	4つの基本施策を設定し、それぞれに評価指標を設定している。例えばP66 数値目標の設定は大切だが、例えばP89の2つ目の「相談対応」とは何かなど、補足説明をお願いしたい。	あり	P89、P111に補足説明を追記しました。
●第1節 高齢者の生きがいと社会参加への支援について				
6	峯委員	追加資料2のP66 地区社協の活動参加者数 延べ3000人の根拠があれば教えてほしい。	あり	P66に実績追記
7	村山会長	上記の意見で、地区社協の目標値を判断しにくいので、参考値でいいので、実績ものせてもらったほうがいいのか。	あり	令和5年度の見込みが2,500人であるが、新型コロナウイルス感染症対策が緩和していることから延3,000人とした。
8	大塚賀副会長	P68 生活支援体制整備について、市としてこの支援体制をどう位置づけ、どう進めていくかといった記載がない。P68～69の生活支援コーディネーターは社協に委託、3人配置という記載のみでいいのかどうか。計画への書き込みが難しいければ、市全体での委託先のことや市の方針等、毎年のモニタリングで評価して進められればと思う。	あり	P68生活支援コーディネーターの説明を修正しました。また、生活支援コーディネーターだけでなく、就労活動支援コーディネーター、各種事業についてのモニタリングによる評価をP69に記載しました。
●第2節 きめ細かな介護予防の推進				
9	大塚賀副会長	認知症初期集中チームの活動内容の記載、どのくらいの実績があったというような記載がなくなったがこれはいいのかどうか。	あり	P91に活動内容については追記しました。実績については、計画の中では記載していませんが、毎年、市の取り組みを評価する事務事業評価で報告しています。
●第3節 高齢者の暮らしを支える仕組みの充実				
10	山口委員	P102の活動指標の空欄には何が掲載されるのか。	あり	P102に数値記入（前回資料2追加の値）
11	関塚委員	医療と福祉の連携の記載はどこかに書いてあるのか。	なし	P106に掲載しています
12	大塚賀副会長	P106 在宅医療・介護連携も朝霞地区医師会に委託し、4市で足並みを揃えている記載だと思うが、和光市独自の取組の記載もあるといいのではないかと。	なし	P107の表に市の独自事業も含まれています。
13	佐藤委員	医師会と在宅医療の関係はあるが、歯科医師会、薬剤師会など3師会がどのように携われるのかと、次回計画でもいいのか記載もあればいい。	なし	第10期計画で記載方法を検討します。
14	内野委員	志木市、新座市では地域の薬剤師が地域のお医者に見学照会をしていく事業あり。朝霞・志木・新座市は、地域ケア会議で歯科医師会、薬剤師会からも出席してアドバイスしていると聞く。和光市地域ケア会議も薬剤師会から参加できないか問合せして今やっていないとの回答あり。そのあたりはどうか。	なし	コミュニティケア会議は薬剤師会から見学の話があり、来年度からの対応をお願いしたいと回答しました。今までの経緯もあるため、速やかな対応は難しいが今後検討していきます。
●第4節 介護保険サービス提供体制の整備				
15	山口委員	介護人材不足はこれから問題になると思う。P111に人材確保の記載はあるが、なかなか募集にもお金がかかり苦労している。市広報でも介護人材の募集欄をつくるなど検討してほしい。	なし	広報、市HPで募集など活用できる場所は調整していきます。
16	村山会長	P112 具体的な取組内容の記載はあるが、ほとんど現状の記載で強化・継続にとどまる。継続するにしてもここはどのような重点なものでしょうか。メッセージがほしい。	なし	直近では現状の掘り起こしを行うこととしており、指標及び（6）で示したとおりとします。
17	山口委員	P116 集中減算しているところはあるのか知りたい。現在ないなら、そのことを記載してもいいのではないかと。	あり	現在はなく、そのことを追記しました。

議事（3）介護保険料（見込）及びサービス基盤整備方針（資料2、資料3）

第5章 第9期介護保険事業の計画的推進				
No	委員名	意見等抜粋	資料の追加・修正	市の考え方
●記載内容について				
18	関塚委員	P126 老健のショートステイの見込みで、令和4年38人が令和5年で81人に増えるが、この説明はどうか。	あり	P126の令和5年度の実績値を更新しました。
19	大塚賀副会長	P139～140の基盤整備の方針を見込んでのP135の推計になっているという理解でよいか。	なし	そのように推計しています。
20	大塚賀副会長	P119 計画の進捗評価の記載で毎年評価する点はいい。これからも毎年得点がでてくるので、全国一律の評価、和光市の得点や位置付けなども報告を。またセンター平均値の他に、それをマネジメントする市町村得点もるので、進捗評価にも入れてもらえればと思う。	あり	P119に追記しました。
21	山口委員	介護保険料について全国平均もどこかに載せておいたほうがよいと思う。	あり	P. 144に追記しました。
●サービス基盤整備方針				
22	鈴木委員	基盤整備の推進について、特養は市民の要望も相当強いと思われる。計画にのせても整備が進まない現実もあるのでは。例えば市で財政的補助もできると思うが、市として特養誘致できるような具体策がつかれないものか。そのあたり、なにができるかなどの見通しは？	なし	特養は実態が伴わないことは認識している。今回大規模の施設として掲載した。土地の確保が最大の課題である。介護人材確保も大変と聞く。まずは80床ということで採算ベースで小規模から大規模へ変更する。課題の3つについて、9期計画では定員をあげることでまずは変更し、他の事項も今後調整していきます。

議事（4）その他

No	委員名	意見等抜粋	資料の追加・修正	市の考え方
23	村山（喜）	このすばらしいプランについて、高齢者に浸透していけるよう、PRなど、しっかりと伝えていただければと思う。	なし	長寿あんしんプランの周知は大切なことと認識しています。